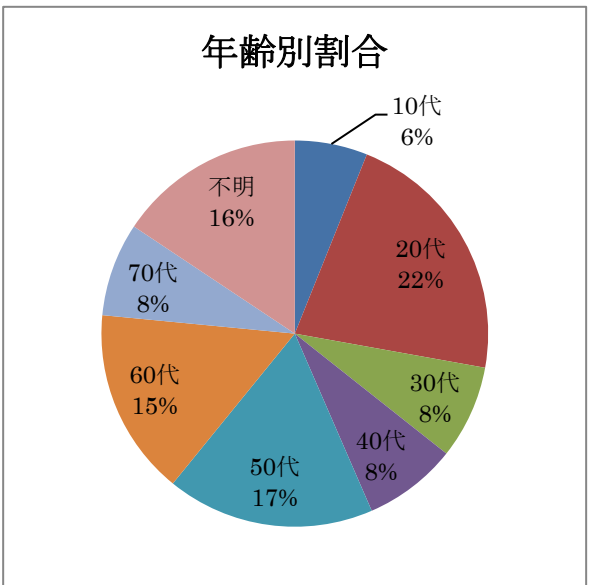


一人芝居「天の魚」 東大駒場二〇〇九年公演

アンケート

回収枚数…116枚(入場者数約400名 34%)
性別…男性53枚、女性52枚、不明11枚
年齢別割合…



③ 最首vs加藤の対談も、とても興味のある企画でした。ありがとうございました。

③ 今回初めてです。

年齢性別不詳

③ ひとり芝居「天の魚」をこれまでご覧になったことがありますか？

照明が今までとちがいが良かった。仮面と調和して格調高い表現となっていて今までで一番素晴らしく感じた。演出もすっきりしていて解りやすかった。

加藤登紀子さんのお話がとても考えさせられて良かった。

73歳 男性

① 友人知人から

② 照明が非常に良かった。芝居に迫力が出ていたように感じた。

③ 初めて見ました。

女性

① 主催者から直接

② 椅子がかたい。

③ これまで三回拝見しましたが、今回が一番良かったと思います。一回よりよく、entertainment性が出て来た様になります。ただテーマを打ち出すより、よかったと思います。

58歳 男性

② 大変良かった。

59歳 男性

① 友人知人から/インターネット

② 淡々たる熟演をありがとうございました。庶民の置かれた途方もない受苦の世界を「許し」の空間に映し出して私たちの前に差し出してくれた、と私は受け止めました。

59歳 男性

① その他(駒場でチラシ)

58歳 男性

① 主催者から直接

② 水俣が日本のすべての問題につながっていることをもつと知るべきだし、広めていく必要があると思います。

女性

① 主催者から直接

② 主演の川島宏知さんを存じあげていたせいで、舞台が近いせいでか、ドキドキします。心身のエネルギーに感嘆!!感動です!!!

③ 三回目です。とてもヨカッタです。今回が一番ピタットきた感じでした。

アンケート質問内容

- ① 1)の催しを今回お知しになりましたか？
- ② 1)意見(感想)をお書きください
- ③ ひとり芝居「天の魚」をこれまで「覧」になったことがありますか？またその場合「これまで」との違いとして気づいたことをお教えてください。

2009年5月13日水回収アンケート

74歳 男性

① チラシ

② 宇井純さんの高校の後輩で水俣病については当時より関心をもってきました。政府・会社の大陰謀の最終段階、宇井さんの遺志をさがすため、小生も最後の努力を捧げる所存、同憂の士と一刻をもてたことを喜びます。

③ 初見でした。

61歳 男性

① 友人知人から

② 砂田明氏のひとりしばいはかねてから聞いていても、今回が初めてで、貴重な機会となりました。昨年、初めて水俣を訪れていたのです、今日の公演に感じるところ…あり、でした。

理由はまだ分析出来ませんが、四回、五回と見、進んでいきたいと思います。

年齢性別不詳

- ① 主催者から直接
- ② ・一人芝居の仮面の表情に驚きを覚えた。
・加藤登紀子さんの話しに感慨を受けた。

(○部分、判読できません。)

29歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 「天の魚」を拝見するのは初めてでした。石牟礼道子さんの「苦海浄土」のことばによって何か自/他や彼/我といった境界を融かしていくような世界がどうやって演劇という形になるのだろう、とどきどきしながら来ました。単に、見る、つもりで来たのですが、見る、ことで劇中の演じられることばとの間で保たれる緊張によって観客も参加しているのだな、と感じさせられる、とても良い舞台でした。

60歳 女性

- ① 友人知人から
- ② モトーンの舞台、照明が良い。
題名が違うかもしれませんが、「はんや節」の躍動感あふれる音楽・踊り・明るさが悲しさと人々の強さとのコントラストを一層感じさせる。
(踊りもう少し力強く踊るともっと良い。腰のおとし方の使い方が中途半ば！かな。厳しくてごめんなさい。)
- ③ ・ナレーターが存在感すばらしい。
・照明のあてかたが良い。

60歳 男性

- ① 主催者から直接
- ② 九州の寒村の近代史の本質を、水俣病をひとり芝居「天の魚」は見事に形象化しているのに感動しました。
仮面の口は、最首さんのおっしゃっていたとおり、すごいですね。

54歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 水俣病について、再認識いたしました。
仮面の表情が圧巻でした。

22歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 本よりもさらに、生々しさを感じました。
多くの人がこれを見て、水俣病の実態を感じとってくれるようになったらと思います。

72歳 男性

- ① 友人知人から

② 「天の魚」を演じられる川島宏知さん、以前より表現が上達されたように見受けられました。よろこばしいことです。

- ③ 加藤登紀子さんの「命」など実感が出ていました。
立ち振る舞いは先代より表現が上のように感じました。
セリフには、さらに〇〇〇ほしいものです。

(○部分、判読できません。)

71歳 男性

- ① その他「水俣病を告発する会 機関誌パンフレット」
- ③ NO.
- 女性
- ① その他(大竹財団講演会の場にて)
- ② 心うたれあらためて考えさせられました。
ありがとうございます。
- ③ 初めてです。

年齢性別不詳

- ① その他(どこかでちらし)

57歳 女性

- ① その他(「水俣支援」)
- ② とてもすばらしかったです。
どうぞお身体にお気をつけて、ますます御活躍下さいませ。

19歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 「生きることは愛すること」だと私も思います。

女性

- ① その他(チラシ。講演会会場に置いてありました。)
- ② 一面が様々な表情に変わり、全身の感情が伝わってきました。

人間が人間に与えた地獄の苦しみが、一面に凝縮している
すばらしかったです！

- ③ 初めてです。

年齢性別不詳

- ① 友人知人から
- ② とても優れた内容でした。出演者の方も…できれば地域で企画したいと思った。
- ③ ありません。

22歳 女性

- ① その他(大学研究室)

② 「間」がすばらしかった。もう一度原作をよみたいですよ。

22歳 女性

- ① その他(大学)のゼミで紹介されました。
- ② 身体の使い方、手や足の一つひとつの動き、お面の中から出てきそうな表情、紡がれていく言葉の数々に、自分の胸が響いていました。水俣病の人たちが抱える、痛みや悲しみを、聴いている私たちが、どのように応答するかを考えさせられました。
- ③ 初めて、観ました。私の勉強不足で申し訳ないのですが、もう少し解説があれば初めての人でもわかりやすくなると思います。

女性

- ① 友人知人から
- ② とても良かったです。

21歳 男性

- ① 友人知人から
- ② So good!
- ③ ない。

24歳 男性

- ① 主催者から直接
- ③ 水俣和光大学展、2008年船堀公演

56歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 泣きました
- 25歳 女性
- ① 友人知人から
- ② 水俣病については、文献やスタディーツアー等で見聞きしたことがありますがお芝居を通して文献とは違うリアリティを感じました。(リアリティというか本質のようなもの)。
- 時おり、音が大きくなってセリフが聞こえなかったことだけが残念でした。
- ③ 初めて観ました。観て良かったというのが率直な感想です。

54歳 女性

- ① 友人知人から(川浪さん、保坂事務所)
- ② 本当に今日は参加できてよかった。天の魚も加藤さんのトークも歌も共感しっぱなしでした。*睡眠4時間で花粉症の薬のみ、天の魚の時、少しだけうつらうつらしました。ごめんなさい。
- ③ (初めてでした)。

19歳 男性

- ① その他(ビラ)
- ② 演劇は途中からしか見られなかったが、加藤さんと最首さんの話、とても面白かったです。
- ③ これは、無いので分かりません。申し訳ない。

71歳 男性

- ① その他(ビラ)
- ② 大変な熱演でした。とくに、仮面が効いていた。
- ③ ない。

44歳 男性

- ① 主催者から直接
- ② いのちの教育——教育というコトバがふさわしいのか含めて、『天の魚』とあわせて考え直してみたい。
- 加藤さんにとつての68年に深くうたれました。加藤さんがふれた、ベトナムでの枯葉剤の影響がみられる胎児が「生まれぬ」事態——出生前診断、内視鏡検査、堕胎——については、明日の講演で問題化してほしい。(私も考えます)。
- ③ 確かに最首さんが言われたように、お面の面差しの使われ方が深まったようだった。

52歳 男性

- ① 新聞(東京新聞)、その他(首都大学ポスター)
- ② 佐藤監督が、水俣のしばいに影響を受けたというので、しばいで水俣を、どう表現するのかわりたくて、足を運びました。(仮面、何かいいたいけれど、うめき声しか発せない仮面?)
- 水俣の言葉と身体のリズム。スキがない。やるせない、リズム。水俣を知っていたら、ボロボロ泣き、共感し、タマシイのつながりを感じる芸なのではないか?身体は、年を表現しているのか、それとも、病を表現しているのか? 水俣病以前の、海の生活まで、描いてしまっている。はじめの語りの、とおりだ。
- ナムナムダブツの、はじめのころの、とらえかたが、どうも、朝鮮とかかわりを感じるもののだが、歴史が古いので、(語り)わかるような気がします。
- 仮面に血がかよい、演者と共に、演じるようになったような気がした。驚くべきことだ。
- ひじょうに、有意義な時間だった。ありがとう!
- 水俣病について、今、どうするのか? 香取監督に、教えてください。
- ③ まだ、水俣病ははじまっていない。
- はじまっていないのに、終わらせることはできない。
- ③ ありません。

- 東大出身で、水俣といったら、新潟出身なのだが、阿賀に生きるの、佐藤真監督。佐藤監督が水俣のしばいに影響を受けたと聞いています。何というしばいなのか? 30

年ほど前になるのか？ちよつと調べてみます。松戸の香取監督——水俣病の映画を作った人その助監督が、佐藤真——に聞けば、わかんと思います。

60歳 男性

- ① 主催者から直接
- ② お芝居の後に、おときさんの素敵な唄と魅力ある語り、感激しながら、聞いておりました。人間にとつて忘れてはいけない、さまざまな悪影響を、お芝居とこのゲストおトキさんから、たたきつけられ、とても意義深い夜のひとときでした。
- ③ 川島さん！芝居お疲れ様でした。3回目の観劇でしたが、お芝居がとても密になってきましたぞ！川島さんの努力もあるでしょう！ライフワークになる事を願っています。

2009年5月14日木回収アンケート

46歳 男性

- ① 主催者から直接、新聞東京新聞
- ② 島原半島はその昔南蛮貿易のころ人身売買(奴隷)貿易の一大集積地だったそうです。九州は色々の被害をうけてきた割合が特に多いと思います。
- ③ 砂田さんのも含めて始めて見ることになります。

50歳 男性

- ① 友人知人から

19歳 女性

- ① 友人知人から(大学の教授から教えてもらいました)。
 - ② 何というか、何もかも初めてのことだらけで、本当に衝撃的でした！！とても刺激が強すぎて、私は今、何を感じたのか、分からなくなりそうです。ドキドキとビリビリです！！！！
- しかし、印象に残ったのは、どんなにつらい状況におかれても、人生は自分の考え方次第で+に生きられるということ。乗り越えて乗り越えて来た人の重みがあつてこそですね。死ぬのに死ねない。また、お面が主人公の喜怒哀楽によって表情が変わつたように見えました。
- ③ 初めて見ました。

32歳 女性

- ① その他(夢市場)
- ② とてもすばらしかったです。是非マザーズでも公演して頂きたいです。
- ③ 初めてです。

67歳 女性

- ① 主催者から直接
- ② 演技のすばらしさと、物語の深さに感動しました。
- ③ なし。

年齢性別不詳

- ② ナマイキを書きます。魂が入り始めた、思いました。和光で1回船堀で2回拝見してきて、今回、間違えました。泥臭さがいい意味で必要だったのでは。本日、和光での演者と同じ方とは思えませでした。スマートさとか、洗練とかは、違和感があつたのではないのでしょうか。始まつた、と受け止めました。もつと、もつと江津野老に魂を売り渡してください。今後に期待します。セット、劇場も、本日は今まででいちばんステキでした。また、本日、さがみはらでの取組みについての案内配布いただきましてお礼申し上げます。

62歳 男性

- ① 主催者から直接
- ② ・ 一時間四〇分で長いです。
・ もう少し短縮できないか。
・ 終わりそうで終わらない。
- ③ 和光の始めから見えています。声がとおり聞きやすくなつて良かった。表現などすごく進化したように思います。すばらしくなりました。

23歳 女性

- ① 友人知人から
- ② これまで水俣病についてはドキュメンタリー等で見て知る機会はありましたが、一人の人間の語りを通じて、その生活を具体的に想像させるような仕方で、生々しく、「観察」とはちがつて二人称的な距離で感じることができたのははじめてです。大変感動しました。
- ③ はじめて拝見いたしました。

62歳 男性

- ① 主催者から直接
- ② とても素晴らしかったです。
- ③ 3回見せていただきました。今回は「佐藤——」と名前が使われましたが、それはどうかと思ひます。人を責めるかたちになるのは、心苦しいです。

21歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 漁での根付いた生活(船の上での話)、若い女性の売られてしまう事などの反面、オリンピックで首都東京はにぎわつていた。また企業も発展しだしていたというギャップを

感じさせられ、考えさせられました。

熱の入った演技、本当に魅せられました。どうもありがとうございました。

③ 初めて拝見しました。

年齢性別不詳

① 主催者から直接

② 初演から3回観せていただいています。それぞれの舞台にはそれぞれの強い印象が残っています。今回の舞台は舞台装置は、照明のみで観客の想像力に訴える舞台であったと思います。これからの舞台も一期一会、観客の想像力をかき立てる舞台を是非とも続けていって下さい。

54歳 女性

① 友人知人から

③ 初めてです。

30歳 女性

① 友人知人から

② わたしは野宿者支援運動に参加しているのですが、アルコール依存症などで全身病みながら、駅前まで酒を飲んで「ただ生きている」というような人と出会います。

アディクションは健康な状態ではないんだけど、「依存症からの脱出への努力」というものに全く興味を示さない状態、をただ無知とか不健康と断じていいのかと思います。

③ はじめてです。

男性

① 主催者から直接

② すばらしい企画です。これからも期待しています。

42歳 女性

① 友人知人から

② 一つ一つの言葉、心こもった舞台でした。何度か見せていただければ、もっと深くわかることができると思いました。ありがとうございました。

人は誕生して、生を感じながら死にむかっている、介護をしたりすることがあり、生きるとは死を学ぶことかなと思っことがあります。これから「水俣」から起動していけそうです。

男性

① 友人知人から

② 初めて観せて頂きました。ただただ川島さんすごいです。あれだけの台詞を江津野老になりきって演じられたのはすごいと思いました。まだまだ知らないすばらしい役者さんがいるんだなと痛感しました。

演出、構成については、苦海浄土を読んだせいか、一人

芝居の制約のせいか、主張している所が分かりにくかったように思います。石牟礼さんの水俣の人々への目差しと江津野老の心の叫びが世間の得体の知れない大きな力に対して個人が抗する難しさや、その人間味を本質的な所で描いた苦海浄土に感動しました。

19歳 男性

① その他(大学の先生にきいた)

② 初めて見る一人芝居でしたが語りの中で、その場の背景が思いうかべられ、一人で話しているのにもかわらず見えない登場人物があたかもその場にいるかのような感覚をおぼえました。とても芝居の世界に入り込め考えさせられるものでした。

③ なし

49歳 女性

① その他(メーリングリスト)

② 大きく口をあいた面が、色んな表情をみせることに驚きました。大きくあいた口の向こうに生と死が同じものであることがみえる、という最首さんの話と、ひとり芝居が重なり、水俣を通じて、人間の生と死のすごさ、楽しさを感じました。「哀しか」と口にしながら、その哀しさは十分に伝わってます。

48歳 女性

① 友人知人から

② 光る仮面にいろいろな抑制された表情が立ち上がっているような感じがしました。

石牟礼さんが若かりし頃、患者の方の家を訪問されたときの話を聞いたことがあります。今回の舞台のような光景であったのかと思ひながら見ました。

女性

① Speechless. アフタートークが地に足がついて良かった。

(業界人による演劇のアフタートークは、浮ついていて、格好つけていて、私はいつも欲求不満になるので)。

② 初めてでした。芝居中で語られるひとつひとつのエピソードが単なる断片のよせあつめではなくて、有機的に理不尽につながっている様子がよかったです。

31歳 女性

① 友人知人から

② 苦海浄土の中でも天の魚の江津野老の「語り」はとてもしきでせひ生でみたくて来ました。李太郎少年の姿がみえるようなお芝居で、いつも本でしか読んでいなくて、方言だったり、じさまの焼酎のみつぶりだったり、私だけのイメージがこの空間の中で共有できたのを感じました。

これからもせひお体大切にしてください。続けていって下さい。

ちなみに天の魚は“自分の名前がしあわせの悪かおな”
でした”で登場するので本人的には微妙で笑えました。

38歳 女性

- ① 主催者から直接丹波さん
- ② ・あつという間に時間がたちました。
・本当に翁が活をしているように錯覚するほどでした。
・「語り」のもつ力強さと、きれいなことばかりではな生活
のリアリティを、素直に表現されているところが、とても
受け入れやすかったです。
- ③ ・今回はじめて拝見させていただきました。
・今後も活躍されますよう、お祈り申し上げます。あ
りがようございました。

58歳 男性

- ① 主催者から直接
- ② 生と死の同一性。
浄土は彼岸にあるのではなく、生という現実の中にあり、
あるはず。
悲しみや怨念ではなく展望を感じる。

32歳 女性

- ① その他(夢市場マザーズ)
- ② 石牟礼道子さんお苦海浄土は以前読みました。李少年の
くだりもよくおぼえています。
苦海浄土との出会いは、水俣の海の美しさを知ること
もありました。その美しさ、海や漁のすばらしさが、よく
伝わったように思います。そして、実際の暮らしという部
分は、本以上に、実声を通して感じました。
ストーリーの詰めこみすぎとも思いました。
水俣のことば、石牟礼さんの表現のすばらしさ、それと
肉声、お面の深い表情、それが一番で、それに出会えてよ
かったです。
全国行脚、期待しています。水俣との出会いを、私も仕
事を通じてもっと広めていこうと思います。
- ③ 初めて見ました。

46歳 男性

- ① インターネット
- ② 題名は存じておりました。評論等であらすじ等わかった
つもりになり、原作も読んでいません。が、本日拝見して
圧倒されました。これほど、息が詰まる思いをした芝居は、
あじめての気がしません。
- ③ ありません。

24歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 会場がさむい。
- ③ 照明が印象的だった。

29歳

- ① インターネット
- ② 長い。長すぎです。アフタートークの開始が予定から三
〇分も遅れています。人を拘束することについて配慮い
たきたいと思います。体が不自由な人を演じることにっ
いて考えさせられました。
立岩さんの話を聞くことができよかったです。
今後の思考と研究の参考になりました。
- ③ なし。

女性

- ① 主催者から直接
- ② 詰めるところは詰める、ひとつひとつ——立岩氏
切り取られ抽象化されることでリアリティを失う。本当
にすくい取らなくてはいけないものをこぼしている——鬼
頭氏
空間にしていくなかで、そうなっていく傾向に対してどう
するか？学問そのものもつ矛盾なのか、悩ましいです。
- ③ 初めて鑑賞。演技は迫真にせまるものがありました。語
り(地元弁の草の根の人)がもつ力、訴える力を感じました。
演者の水俣に対する並々ならぬ思いが、声に、しぐさに、
空間に表現されていて、患者の状況や思いが伝わりました。

27歳 女性

- ① 主催者から直接
- ② 本当に自然だった、ただ毎日を幸せに暮らしていた、あ
りがたいものとしてとらえていたものたちに、裏切られた
ような、突然降ってきたような、苦。恨みという患者が生
まれるのどううけど、何に対して、何を恨めばいいのあ、
わからないという「苦」。私には真に想像することができな
いのだろう。それだからこそ、問いつづけ、考えつづけな
ければならないのだろう。
- ③ 初めてでした。ありがとうございます。

66歳 女性

- ② 学者の対話にキョウメイした。

年齢性別不詳

- ① インターネット
- ② アフタートークで質問できるとうれしかったです。

33歳 男性

- ① 友人知人から
- ② 大変素晴らしかったです。アフタートークも〇密でした。
ありがとうございました。*〇箇所、判読不能。
- ③ (ありがとうございます)。

32歳 女性

- ① 主催者から直接
 - ② 面が濡れているような、泣いているような錯覚を、何度も何度もしました。ありがとうございます。芝居が語り部となる、迫力ある公演でした。
- ただ、今回の音響のせいか、台詞と音楽が重なるとせっかくの間がつぶれているところがありました。残念。

49歳 男性

- ① 新聞(東京新聞)
- ② 水俣の丘から見た海を思い出しました。
- ③ ありません。

29歳 男性

- ① 友人知人から
- ② なかなか言葉にしにくいのですが、印象的だったのは、仮面が動いていた事です。はじめは見たままなのに、それが哀しそうになったり、うれしそうに語るようになったり、あと、焼酎のビンが印象的でした。もっと存在感があってもいいかもしれません。
- ③ 今回初めて観ました。

52歳 女性

- ① インターネット(MI)
- ② 生のリアリティを感覚的に伝える芝居のすごさを改めて感じた。

28歳 女性

- ① 友人知人から
- ② おすみさんのくだりはいつ聞いても涙がでます。
- ③ あります。声が明らかになる部分のトーン、より強くなった気がしました。ナレーションのエミ子さんの音量が、すこし強すぎるように感じました。

24歳 男性

- ① 友人知人から
- ② 数年前に読んだ『苦海浄土』を思い出しながら観させていただきました。

2009年5月15日(金)回収アンケート

42歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 一人で芝居をしてエネルギーが満ちていてすごいと思った。両氏が海で魚をとって夫婦で食べるという所がとても目に浮かぶようでよかった。方言がわからないのと、音響とかぶってききとりにくいことがあった。これからもがんばってほしいと思います。

- ③ ない。

20歳 女性

- ① その他(看板)
- ② 一人芝居は本当にすごいなあと思います。私も演劇系のサークルなんですけど、音響効果もセットもライトもない状態で芝居をやるのは本当に役者さんの経験と実力の賜物だと思います。

男性

- ① 友人知人から

25歳 男性

- ① 友人知人から
- ② とても感動をうけました。ありがとうございます。
- ③ ないです。

18歳 男性

- ① 東京新聞

59歳 男性

- ① 友人知人から
- ② 大変よかった。ありがとうございます。

年齢性別不詳

- ① インターネット
- ② 昨日初めて拝見し、あまりの迫力に、本日も伺いました。全国公演に向け、私に微力ですが出来ることがあれば、是非、ご協力いたしたいと思います。

29歳 男性

- ① インターネット(miixi上のイベントカレンダー)
- ② はじめてです。

19歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 目をとじると手が伸びてくるようだった。

26歳 男性

- ① インターネット
- ② 石牟礼さんの書かれたものにかんめいを受けたもので、来てみました。実家が鹿児島なので水俣は近いのですが、しかしいつかきちんと訪れたいと思いつつ、まだ果たせておりません。

芝居。本当に忘れられない場面が多くて、まだ、目の前にありありとフラッシュバックするようです。最後の踊りは、すべての生命に祝祭をあげているようで、ほんとに感激しました

40歳 男性

- ① インターネット
- ② 仮面の物言わぬ表情が逆にとても豊かに感じられました。琵琶の音色もとても舞台にあっていたと思います。

60歳 女性

- ① 友人知人から
- ③ 和光大で観たのですが、
・ 照明のあてあたでしようか、影が、より深く何かを暗示させているようで、より深く感じるものがありました。
・ またハイヤ節の場面がその立ち切れ方も含めて、より心に残りました。

56歳 女性

- ① 友人知人から
- ② ひとり芝居そして対談がよかったです。石牟礼文学について語り下さりよかったです。

69歳 女性

- ① 友人知人から
- ② とても辛く、涙と怒りをこらえつつ拝見しました。ゆたかな自然と人々の心ゆたかなくらしを奪ってきちんとした謝罪と補償をしない、人を人とみない国と企業に対して激しい怒りを感じます。アジアの人々への戦後補償等も含めて、またあらためてこの日本という国に未来はあるのかとさえ思います。
また拝見したいです。

61歳 男性

- ① 友人知人から
- ② 対談は、久しぶりにおもしろい内容でよかったです。又、時間があつたら参加したいと思つてます。よろしく。
- ③ 時間を間違えておそくなりました。30分位しか聞けなかったのですね。又、時間があつたら最初から見るようにしたいと思つてます。よろしく。

72歳 女性

- ① 友人知人から
- ② ムンクの叫びにも似た面がまえ。何をか、叫びたもうか？核兵器はもとより、汚染のない地球を、そして、平和を心から願つております。

62歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 一人芝居初めて観ました。面が素晴らしく、身体の表現も素晴らしく、不思議な世界に引き込まれました。

64歳 女性

- ① 友人知人から

- ② いつの間にか忘れてしまいがちの出来事をあらためて思い出しました。
- ③ 初めて拝見いたしました。

60歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 始めから引き込まれました。忘れてはならない事も年月によつてうすれてしまいがちですが、語りつがれていくことが重要だと思います。

51歳 男性

- ① 友人知人から
- ② ひとり芝居の息づかい、よく伝わってきました。でも、水俣とか、外でやる舞台を見たい。

72歳 女性

- ① その他(岡村昭彦の会でのパンフレットにて)
- ② 照明の変化におどろき、イメージを沸かせました。演ずる事の重要さを見た。今福氏の語りに共感した。
- ③ 一時間半におよび演技、表現に感動いたしました。二年前、熊本で行われた死の臨床研究会にて、水俣の医師の講演を聴いて、大変関心を持ちました。仮面のすごさに人間の叫びで命の尊さを心から感じました。

70歳 女性

- ① その他(岡村昭彦の会、パンフレットより)
- ② 写真家ユージン・スミス?の写真をみて水俣、その中でもいまちよつと名前浮かばないのですが(女の子の)、そのお母さんはこの女の子を「宝物」ですと、すごいショック、命の尊さを知りました。2年前熊本でお医者さん(斉藤氏?)の話聞き深い感銘を受けました。一人芝居もはじめて鑑賞しました。言葉方言でわからないところもありましたが、聞き易く、おどろきました。最後の踊りも全体を引きしめていたとおもいました。感謝!!!
- ③ はじめてです。

60歳 男性

- ② 7時から約15分間と最後の約5分間、役者の後ろ(3か所からの照明が直接目に入り、舞台を見ていられなかった。このように観客の目にやさしくない照明がある舞台は二度と見たくない。

砂田明の一人芝居では観客の目を刺すような照明はまったくなかった。

38歳 女性

- ① 友人知人から
- ② 大変鮮やかに、状況が目につかび、じいやんの汗の匂いもかげる様でした。あの仮面は、見る度に、何か変わりますし、更に大きな目が何かの門のように見えてきました。

③ (以前一度拝見しました)。何故か、今回、更に水俣のチツソが入ってくる前の、どこにも逃げ場や助けのない様子、でありながら、あまりにも海を愛しているというところに、引きこまりました。つまりは、チツソだけではない、それ以前の土台となる部分がみえた気がします。ぜひまた拝見したいと思います!!

20歳 男性

① 主催者から直接／インターネット

② 一人の漁民としての水俣市民の生きざまな姿が水俣病なのだと感じました。

③ 一度も見ることがなく初めて見ました。

50歳 男性

① 主催者から直接

② うつ状態で、あまり何もやれなくてゴメンなさい。特に今日はおもったくさんの人が来てくれるはずだったので……。芝居では「ぐらしか」(和光のときのタイトルにも候補にあがった言葉です。水俣語が関西人なのでうまく使えず、すいません)という言葉がひびきました。そして、最後の語り、「江津野老は5年の闘病のもと、死んでいきました」。これから5年、生きている自信がありませんが……。思いおこせば、1979、見田さんに文庫本『苦海浄土』(石牟礼さんのサイン付き)をもらったのも劇場でのことでしたね。

③ かつて駒場小劇場のあった地で、本公演がなされる……深い思いにうたれます。アフタートークつくという、企画もよかったですね。時間が短く、充分聴き切れない感があったのが、少し残念ですが、もつともつと「1969」、考えたいです。又、ノンセクトラディカルの同志とともに「いのち」が続くように「おおい」も続いて、続けてありたいです。

61歳 女性

① 友人知人から

② 砂田明さんが、取り組みを続けていらつしゃったことは、新聞などで知っておりましたが、当時の私は青くて怨の旗と共に、大事なことであるけれど怖くて近寄れない……という思いでした。しかし今、今福氏の言葉を聞くと「何者かによって目を塞がれてしまった不随意な状態」だったのでしょうか……?

会場の音響(反響過多)のせいなのか、黒衣の被り物や仮面のせいか、声は充分届くの、言葉を確しかと捕まえるにこまったのが残念です。十分に推察できるシチュエーションゆえに、ついていくことは可能でしたが。

水俣病の患者は、今までの水俣フォーラムの企画に沢山登場して下さって、何度もお話を耳にして来ましたが、つまりは上京可能な方々。顕著な症状は映像でしか知らず、舞台上にその仕草が出現した瞬間には、鳩首から胸の上部

まで、きつい肉体的な痛みを感じてしまいました。その時に、政治上の悪意ある不作為を激しく憎みました……。でもいつも思うのは、自分も加害者であるということ。* 写真展の同時開催ありがとうございました。* 対談も豊かな時間でした!

③ その存在は知っていましたが、今回始めてです。

19歳 女性

① 友人知人から

② 初めてひとり芝居というのを見ましたが、すごくよかったです! 私は今まで、水俣病の名前を知ってるだけで、実際にどんなものかよく知りませんでした、でもこれからもっと知っていききたいです。

③ 初めてです。

68歳 女性

① その他(水俣支援東京グループ)

② すばらしい一人芝居ありがとうございました。柰のじいの悲しみ、怒、怨が、言葉に、動きに強く表現され、ひきこまりました。じいの柰に対する限りない優しさ、愛に感動しました。

59歳 女性

① その他(水俣支援東京グループ)

② 魂をゆさぶられるお芝居をありがとうございました。水俣を伝えるエネルギーの厚さ、あらためて命の賛歌に触れることができました。

61歳 女性

① 友人知人から

② 水俣の世界へとたいへんひきこまりました。本で読んだ時より更に、いきいきと、心の動きが感じられました。そのあとの対談は少し失望しました。圧倒的なお芝居のあとでは蛇足としか思えません。あまりにも知識とか知的な反応であり、このお芝居がなげかけている世界とは、異質です。沈黙こそがふさわしい反応ではないでしょうか。星埜さんのお話は好感がもてたが。おつしゃっていらつしゃることはけっこうな内容かもしれないのですがあまりに自分の知識のひけらかしと感じられるのです。

21歳 男性

① その他(授業のML)

② 理解したとは言えないけれど、おもしろかったです。③ いすに座っているのが苦痛でした。

76歳 女性

① 友人知人から

② 終わりの方に「オスギ」の話が出てきますが、これはむしろない方がよいのではないかと思われました。活の動が

分割されることによって、それまで積み上げられた世界が一挙に崩れ、あさくなるように感じられました。いかがでしょうか。

33歳 男性

- ① 友人知人から(白石さん)
- ② 記憶を継承するには聞き手と聞く姿勢が重要だと感じた。聞く姿勢が現状ではほとんど奪われているのではないかと思う。「聞く」そして「問う」ことの重要性を再確認した。継承の手法として、芝居など芸術・芸能は大きな意味をもつ。これからも演じ続けてください。
- ③ はじめて見ました。

21歳 男性

- ① 友人知人から
- ② 照明が非常に繊細だった。光と闇の中で、表情のないはずの仮面の表情が何度も変わったように感じた。幸せだった頃の漁の回想と、堪らず流れてくる涙・悲しみと自らの運命に対する嘆きの対比に心動かされた。

52歳 男性

- ① その他(チラシ)
- ② とても長い長い一人芝居で、感心させられました。役者と仮面が一体になって作り上げていく姿に、引き込まれました。
- ③ 砂田さんを見たような気がするが、何しろ30年くらい前のことなので、忘れてしまっています。

年齢性別不詳

- ① その他(大学の書店)
- ② 「声」というものが、「身体」と不可分であること、コトバは身体であること、を、深く感じることでできる舞台でした。

27歳 女性

- ① 友人知人から
- ② ひとり芝居「天の魚」。江津野老が時折あげる笑い声、ため息にも似た声が、水俣病というやまいを被ってしまった人々の、どこにぶつけていいのかわからないような思いを表現しているという印象をもちました。最後のシーンではちまきをつけてはつびをつけて、楽しく陽気に海でまつりをやっているのは、かつての江津野老でしょうか。江津野老は若き日々を、そこまでお金はなくとも希望にみちっていた日々をおもいだして、夢にみていたのでしょうか。江津野老をはじめとする海に生きる人々にとって、海からのめぐみである魚介類が、そして海が卑しむべきものになってしまったであろうことが、本当になさしいことだと思いました。今、水俣では「海」と人々はどういう関わり合いをもっているのでしょうか。考えさせられる意義深いイベ

ントでした。

- ③ ありません。

26歳 女性

- ① 友人知人から(白石さん)
- ② 一人芝居、よかったです。江津野老の顔が、笑い声が楽しそうにも哀しそうにもみえ、きこえ、不思議な、気持ちでした。
- ③ 今まさに、様々な声に耳をすます感性がとわれえているのだと思います。今、参加できて、とても意味のあるトクとなりました。ありがとうございます。
- ④ 初めて見ました。

54歳 女性

- ① 新聞(東京新聞)
- ② とにかくすばらしかった。(水俣病に関わっているのか分からないが、隣にいらした方が涙を流しておられた。そっと肩をさすってあげたが、あの方(婦人)は、大丈夫かしらと気になって…)。
時間の都合でアフタートークが聞けなかったのが心残り。何か少しでもお役に立てることがありましたら、お手伝いしたい。

男性

- 私は、13日、14日と「天の魚」を観ました。この一人芝居が、昨年、その前からと益々、鋭意に研ぎ澄まされていると思います。それは、
- ① 年配の女性の声があることでしょう。古老の語りの前提として、この声で劇が始まり、ほっとしたのは私だけでしょうか。
 - ② 今回の川島さんの語りは、海の風、土の匂いがしましたね。本来、漁師の話は、楽しいものではないかと。川島さんが高知出身で、水俣が熊本。私は、司馬遼太郎の「木曜島の夜会」を思い出しました。確か、「木曜島の夜会」は、和歌山県出身の漁師達が貝を取る、出稼ぎ人の話です。律儀な日本人が書かれてあった、と記憶しています。
 - ③ 加藤登紀子さんと最首さんとの談笑は楽しかったです。どうして、女性は、旦那が亡くなると、このように生き生きとして艶がでて、幅が出るのでしょうかね。男性はこうはいかないでしょう。
 - ④ 学者さんの話しは、相変わらず、と感じましたね。二人の会話中で「要するに」、または、「つまり」が出てきても、その次が難解であること。私の側の不勉強を差し引いても、分かりにくい。学生相手のサービス業であることが所以でしょうが、わざわざ、もったいぶって話す癖は、私自身勉強したいものと思いましたね。